



図書館だより



2022年4月号 NO. 389

北茨城市立図書館

茨城県北茨城市磯原町本町 2-5-16

TEL 0293-42-1451

「芽吹き」

なんだか一気に芽吹いたな、という日がある。

突然、普段本を読まない妹から、おすすめの本を教えてというメッセージが来て、友だちから、万年筆でしたためられた手紙を受け取った。しばらくぶりに近所の人と、柵越しに世間話を弾ませて、ずっと興味のあった習い事をはじめることにした。

そうしたら、もうひとりの友だちが新しい仕事を始めて、紹介した大好きな本を、素敵ねと褒めてもらえた。機嫌のよいまま、散歩中にたまたま立ち寄ったカフェで、隣り合った見ず知らずの人と、人生についての深い話をした。

植物が、冬の間の長い沈黙を破って、春の足音とともに、ぼつぼつ花を咲かせるように、不思議だけれど、本当に有難く、素晴らしいことが、思いがけずに芽吹く嬉しさ。

ひとつひとつ、奇跡のように得難い日々を、願わくば、これからも。

by ミカゲ



《 図書館カレンダー 》

■ = 休館日です。

★ 開館時間 : 午前9時30分~午後6時 ★



★ 2022年4月 ★

★ 5月 ★

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				





★ YABOOKご紹介 ★

「ふやすミニマリスト」

1日1つだけモノを増やす生活を100日間してわかった100のこと

一般書590フ 藤岡 みなみ / 著 かんき出版

10年前のもう着ない服も捨てられない、くだらないものであればあるほど集めたくなる性格で、変なお面だけをしまっている引き出しがある。

そんな著者が、別に新しく家を借りて所持品ほぼゼロでスタートし、自宅から1日1つだけ道具を取り出せるというルールで100日間生活するシンプルライフに挑戦。

第1部は、1日目から100日目まで毎日どんなものを選んだのか、またどのように感じて過ごしていたのかの記録。

第2部では、100日間を通して発見した「減らす」のではなく、「1つずつ増やす」からこそ気付いた「モノ」の意外な価値や暮らしの理想が書かれている。

皆さんは1日1つだけ道具を取り出せるというルールで100日間生活するならどんな「モノ」を選びますか？

なかなか気軽に体験することが難しいチャレンジですが、年齢や季節によっても変わってくる理想の暮らし、自分にとって本当に必要な「モノ」とはなにか、想像しながら読んでみるのも楽しいかもしれません。

b y はにわちゃん



★ 図書館員のひと言 ★

「値上げの季節になりました。」

去年の今頃は、誰もが新型コロナ対応一色でしたが、今年は加えて、ロシア軍のウクライナ侵攻に心を痛める日々です。

特に原発関係です。チェルノブイリ原発に侵攻し電源を止めたとか、別の巨大原発に攻撃を行い掌握（しょうあく）したという前代未聞の作戦は、東日本大震災による電源喪失で福島第一原発が水素爆発したことを身近で経験したものとしては、想像を絶する暴挙です。

世界的にコロナで流通が滞り、侵攻により経済が更に不安定になっています。

連日ガソリンの急激な値上げが報道されていますが、それだけではありません。スタッドレスタイヤを買いに行ったら、適合するホイールが輸入されていませんとのこと。タイヤ自体も4月値上げが予定されています。

巡り巡って食料品の値上げにまで我々を巻き込まないでください、プーチン露大統領。

b y チャーミー



◇ お仕事六法 法律はあなたの味方 ◇

一般書 366ヨ 横山 佳枝 / 著 あさ出版



4月から新社会人として働くあなたや、現在の勤務先の労使関係などで、疑問をもっている方に読んでいただきたい本です。働く上での様々なトラブルに対して対応できるよう、知っている役にたつ法律をわかりやすく解説した本です。働く人の生活や健康を守るための本ですので、是非一読していただければと思います。

by 大空 翼



◇ ふしぎの森のふしぎ ◇

児童書653ヌ ヤン・パウル・スクッテン / 文 メティ・オーベンドルフ / 絵 化学同人

《森に入ると、心拍数が下がって血圧が安定する。心臓に問題を起こしたりするような悪いものも体の中であまりつくられなくなる。おまけに気分までほぐれる。どこをとってでもいいことづくめ。森の絵や写真を見るだけでも効果があるんだって。だからこの本はきみの健康に役立っている…》 さて、ページを開くと白黒の森の絵が季節は春。さあ、森の中を観察してみましょう。虫、植物…。

★絵本ようですが、字は細かいので、高学年、もしくは大人でも楽しめます。森の美しい本です。

by ビクトリア

◇ クーちゃんとぎんがみちゃん ふたりの春夏秋冬 ◇

児童書913キ 北側 佳奈 / 作 くらはし れい / 絵 岩崎書店

— チョコレートのつつみ紙をはがすと、ぴかぴか光るぎんがみ。ぱりっとしていて、うすくて、ゆびでそっとやぶいてみれば、たちまちチョコレートのあまいかおりにつつまれて…。

カカオの町にくらす、板チョコレートのクーちゃんと ぎんがみちゃんは、とっても仲良しです。これは、仲良しふたりの楽しい一年間のおはなしです。くらはし れい さんの挿画も素敵で一冊です。

by みーやん

◇ さくら 語りかけ絵本 ◇

児童書Eサク こが ようこ / ぶん・え 大日本図書



なんだろな。なんだろね。そう さ、く、ら です。 さくらははなびらが、いちまい。次のページには、もういちまい。その次のページには、おはなも あったよ。

そのまま読むと、自然と語りかける形になるよう考えられた絵本です。ぜひ、赤ちゃんに読んであげてください。「語りかけ ちょこっとヒント」もあります。

by みーやん

◇ ずんずんばたばたおるすばん ◇

児童書Eズン ねじめ 正一 / 文 降矢 なな / 絵 福音館書店

ぼく、きょうは、おるすばんなんだ。かあさんが、でかけたとたん…「あれ？」

てんじょうから こザルたちがおりてきて、くつみがきをはじめた。

おいしいを あけると、ナマケモノが ふとんに もぐりこんでいる。

だいどころでは、ペンギンが れいそうこをあけて、すすんでいる。そして…。

ずんずんばたばた ぼくの、おるすばん！

by みーやん



◇ つぶときつねのはしりっこ ◇

児童書Eツブ いしだ としこ / ぶん みやじま ともみ / え アスラン書房

むかしむかしのおはなし。

いばりんぼうの大きな赤ぎつねがいました。赤ぎつねが、赤いしっぽをふりながら田のあぜ道を歩いていると、田んぼの中にどろだらけのつぶがいました。赤ぎつねは、つぶにいじわるを言います。しかし、つぶもまけてはいません。つぶは「はしりっこしよう」といいました。とうていつぶには、勝ち目のない競争です。

つぶは、どんな考えを思いついたのでしょうか。つぶは、赤ぎつねに勝てたのでしょうか。

by どりみ

◇ 眼鏡会議 (メガネカイギ) ◇

児童書Eメガ 菊野 洋子 / さく・え 文芸社

犬たちが、空き家によなよな集まり眼鏡会議をします。眼鏡会議とは？今日の会議は、チビが何やら質問を受けているようです。いったいどんな質問を受けているのでしょうか。チビの顔がとても不安そうで気になります。暗闇にろうそく1本でする犬たちの会議ちょっと覗いてみたくありませんね。もしかして我が家の犬もいるかも???

※第20回 えほん大賞絵本部門大賞受賞作

by チッピー

『おはなし会』のお知らせ

* すべて参加自由・無料です。

場所は1階絵本コーナーです。*

★ 図書館おはなし会 ★

4月6日(水)・13日(水)・20日(水) 午前10時 ~ 10時30分

★ エプロンひろ子さんのエプロンシアター ★

4月9日(土) 午前10時 ~ 10時30分

★ メリアンさんの英語のおはなし会 ★

4月23日(土) 午後2時 ~ 2時30分

★ ぽっぽのおはなし会 ★

4月27日(水) 午前10時 ~ 11時



花ふぶき

さくらの花の散る下に、
小さな屋根の駅がある。
白い花びらは散りかかり、
駅の中は、
花びらでいっぱい
花びらは、男の子のぼうしにも、
せおった荷物の上にも来てとまる。
この村のさくらの花びらをつけたまま、
遠くの町へ行く子もあるんだな。
待合室のベンチの上にも、
白い花びらは散りかかり、
旅人は、花びらの上にこしかけて、
春の山脈をながめている。

さかもと
阪本

えつろう
越郎

